

第3回鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊（土湯の森）自然再生実施協議会

～「土湯の森」づくり前年度事業報告と今年度事業計画を承認～

5月20日（水）戸沢村役場において、自然再生実施協議会が開催されました。

この会議では、平成20年度の事業として、スキ場跡地内で最も植物の生育が厳しい場所へ初めてブナなどの広葉樹を300本程度植え付けたことが報告されました。

また、前年に引き続きススキ等の刈り払いや植生のモニタリング調査などについても地域住民の参加を得て実施したことが説明されました。



協議会：戸沢村役場

このモニタリング調査では、植栽木の96%が何らかの被害を受けているものの枯死したものは7%と比較的少ないことや刈り払い区域内では前年度とあまり変化が見られない結果となっています。

平成21年度の活動は、こうしたモニタリング調査の結果や事業を実行してみでの反省などを踏まえた計画案が事務局から説明され、春先のブナ等の植え付けを皮切りに森林再生に向けた取組を実施していくことで委員の承認が得られました。

また、モニタリング調査は、当初対象としていた樹木だけではなく、センサーカメラなどを活用した動物の把握もしていくこととなりました。



センサーカメラによる動物の把握

こうした活動を進める上で重要となる広報活動の1つとして、前回の協議会において委員から要望のあった「ホームページの作成」について、事務局から「土湯の森」づくりのページをupしたとの報告がされました。

このホームページでは、これからの活動などを掲載していくとともに、ご覧いただいた方からのご意見を得ながら修正を加えていくこととしています。

今年も引き続き地域住民の協力をいただきながら3年目を向かえる「土湯の森」づくりを推進し、少しずつ着実に森林へと回復していくよう取組を進めていくこととしました。

「土湯の森」づくりホームページをどうぞご覧ください。

アドレス <http://www.fureai-kokuyurin.jp/tutiyu/>